

インバウンドを想定した コンテンツとターゲット層の検討



Japan.
Endless
Discovery.

2017年12月21日

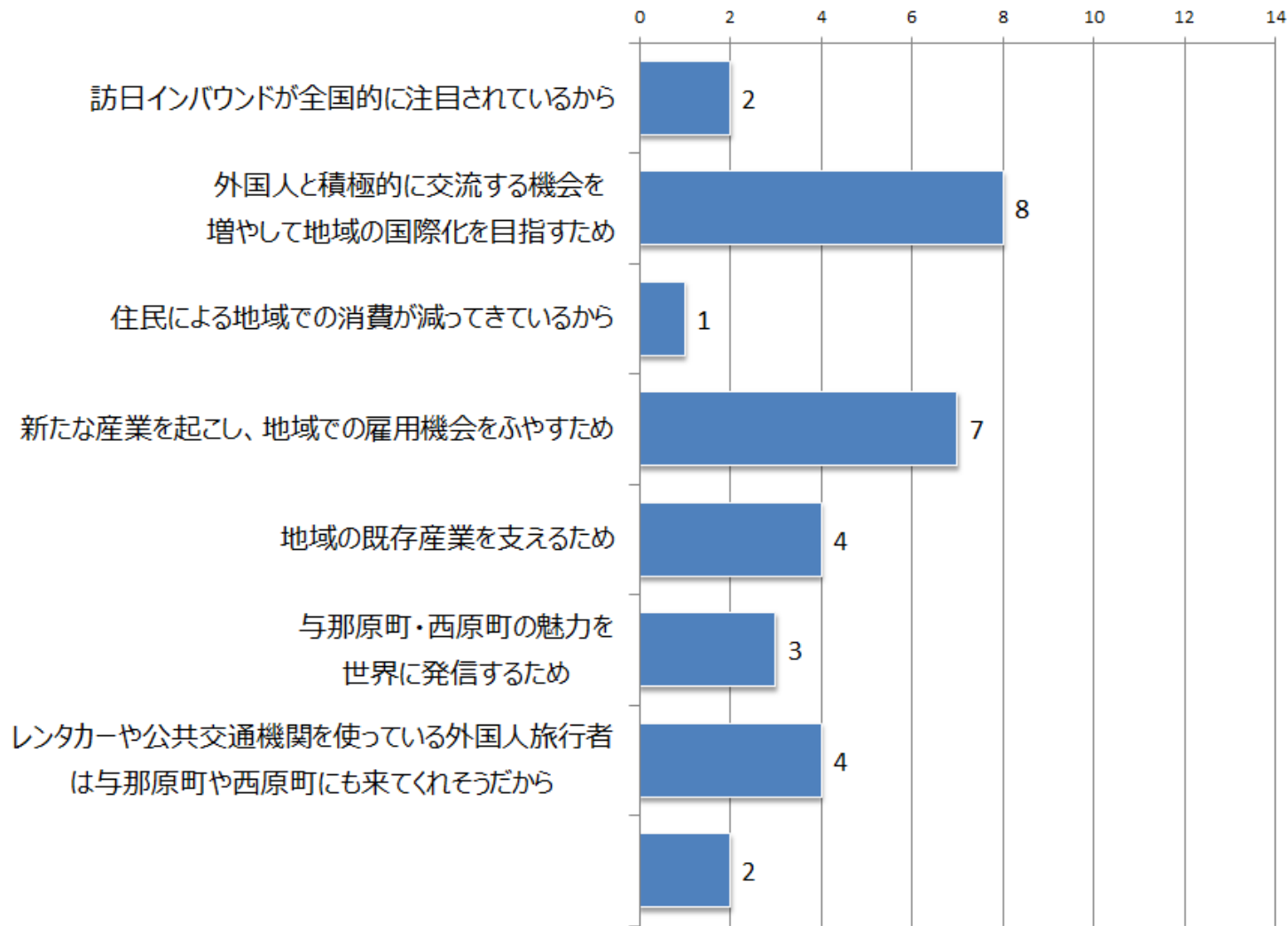
株式会社JTB総合研究所
吉口 克利

ワークショップのゴールイメージ

- 👉 **インバウンドにおける与那原/西原のポジショニングと課題意識の共有**
 - 👉 **与那原/西原のターゲットの設定**
 - 👉 **コンテンツの明確化**
 - 👉 **効果的なプロモーション手法の理解&方向性の共有**
-

事前アンケート

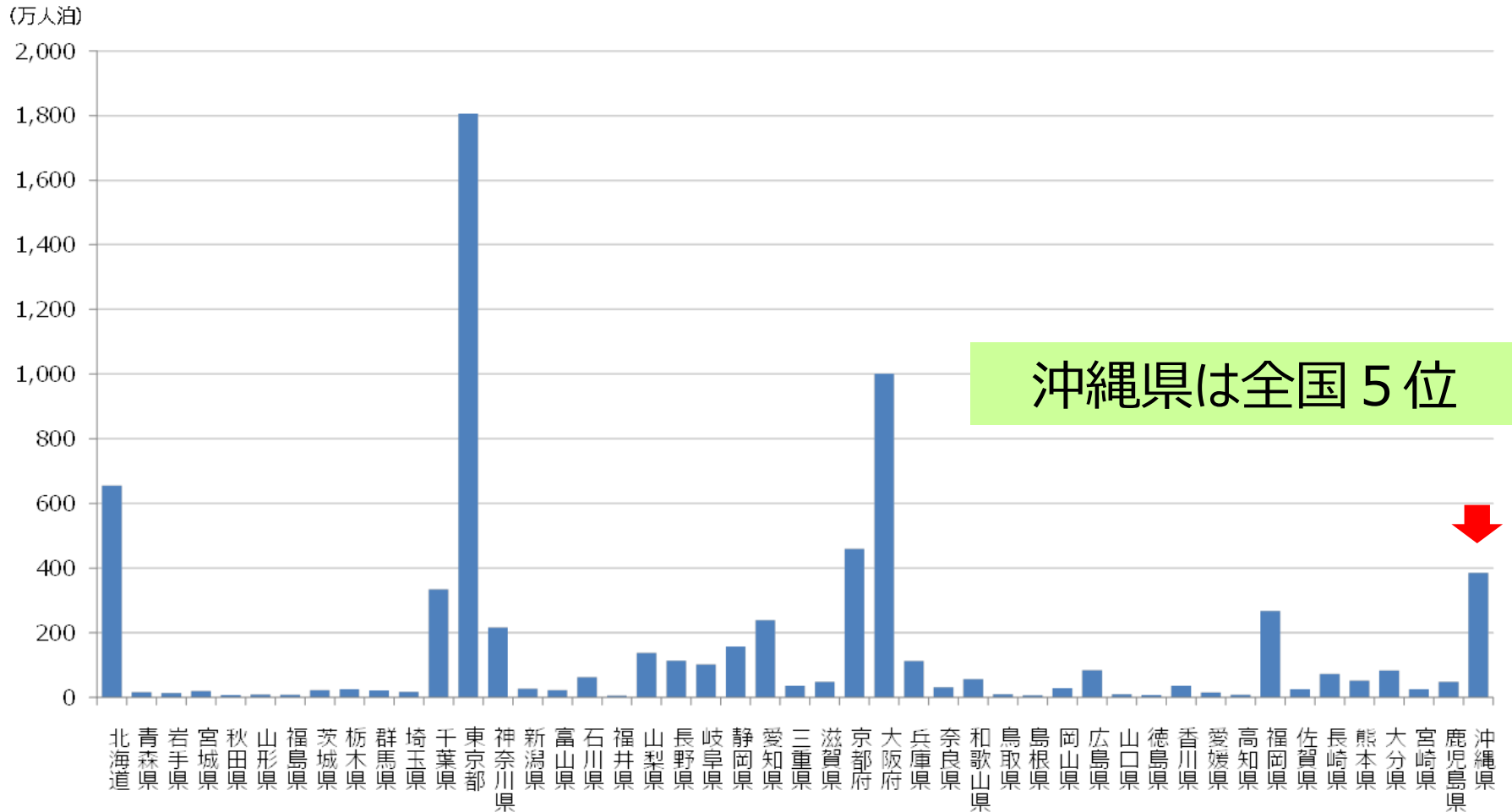
(与那原・西原でインバウンド誘致に取り組む理由)



事前アンケート（期待）

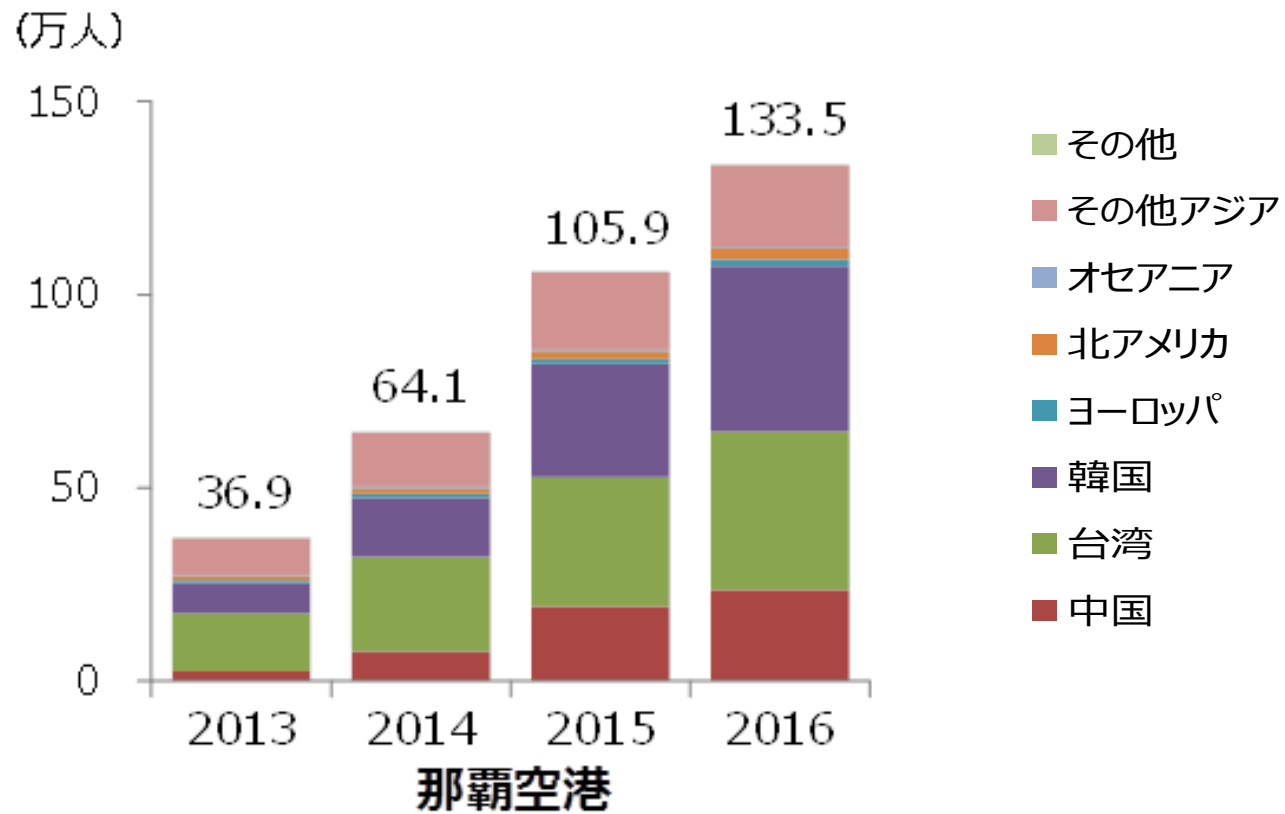
- 異文化交流の場があれば楽しみです！
- 足を運んで来てくれることは有難い事だと思います。観光客にとっても居やすい町になっていくように、町全体と観光客の距離が少しずつ縮まればもっと心地よい環境が生まれると思います。
- 文教の町の誇りである琉球大学の学生や、その施設に肌で触れることでその良さを知っていただけるとと思います。
- 自分の仕事に繋がれば良いと期待しています。
- 東南アジアにおいて貿易中継地として発展を目指しアピールできる。
- 大型ホテルなどの宿泊施設が無い。電車やモノレール、バスなどの交通機関が整備されていない。
- にぎやかになるだろうと思う一方で、当地の魅力が薄れていくところが不安。
- 期待でいっぱいですが、住民との共存に不安を感じる。
- 言葉や食、交通渋滞などの問題点があります。

都道府県別外国人宿泊数



データ出典：観光庁「宿泊旅行統計」2016年 延宿泊者数(1人が2泊した場合2人とカウント)

那覇空港 国・地域別出国者数



出典：「出入国管理統計」（法務省）

与那原・西原の強み・弱み

強み

- 沖縄県への外国人旅行者は順調に増加している。
- 那覇宿泊者が気軽にアクセスできる距離に位置している。
- FITリピーターが増えており、ローカルエリアの潜在性に対するニーズが上がっている。

弱み

- 訴求力のある観光資源に乏しい。
= 生活・文化体験等の潜在的資源が活用されていない。
- 那覇市や他の集客スポットからの誘客ができていない

ターゲットを考える

今、与那原・西原を訪れている
訪日外国人はどんな人達でしょうか？

与那原・西原では、
誰と、何を楽しんでいるのでしょうか？

観光資源を考える

- ✓ 目的は「与那原・西原」を知ってもらうこと、
「与那原・西原」を売ること
- ✓ 訪日外国人をひきつける力のある素材は何でしょうか？

<与那原・西原の訪日外国人向け観光資源 候補>

訪日外国人が滞在中に行っている主な活動		観光資源
※参加率が高く訪日旅行者の多くに体験の機会がある		
一般型	日本の食や酒	オリオン通り 夜なBARる 与那原そば
	ショッピング	新垣瓦工場 本店
	繁華街のまち歩き	中心市街地街歩き
	旅館宿泊	
	自然 風景	
	歴史的建造物	聖クララ協会 石獅子
※参加率が低く目的意識を持って体験ができる場所へ行く必要がある		
目的型	美術館や博物館見学	与那原駅舎展示資料館 奥原製陶所 シーサーギャラリー
	伝統文化の体験や舞台鑑賞	与那原大綱曳 赤瓦事業者による体験メニュー
	日本人の生活や現代文化の体験	
	スポーツをする	ダイビングなどマリンスポーツ
	自然体験型アクティビティ	与那原マリーナ
	ロケ地やドラマやアニメの舞台を訪問	
	産業観光	

与那原・西原のターゲット候補

ターゲット候補①
ローカルテイスト大好き
台湾 30～50代女性 ローカルエリアのリピーター

同行者	夫婦と親族など5～6名連れ
旅行形態	個人旅行（電車、路線バス、レンタカーなど公共交通利用）
日本の訪問経験	東京、大阪、ゴールデンルート以外の地方に2～3回来訪
日本の滞在期間	6日前後
関心事	日本に関する知識量が豊富。歴史・文化への関心が強く、日本の地方の生活・文化をゆっくり楽しみたい人が多い。 キャンプやサイクリング、ハイキングなどアウトドア活動を行っている層もいる。観光する対象は事前に入念に調べてくる。
滞在地	那覇市

与那原・西原のターゲット候補

ターゲット候補② インスタ好き同士の女子旅 韓国 20～30代女性 リピーター

同行者	2～4人程度のグループ
旅行形態	個人旅行（電車、路線バス、タクシーなど公共交通やレンタカー利用）
日本の訪問経験	リピーターが多く日本には詳しい場合が多い
日本の滞在期間	3～4日のショートトリップ
関心事	仲のよい友達同士で、ショートトリップを楽しむ。日本に対する知識は豊富で、インターネット、SNSで話題のエンタメやショップ、グルメなどにピンポイントで訪れる。インスタで取り合い情報発信。 話題性のある、誰も訪れていないスポットを常に探している。
前泊地	那覇市、その他沖縄県内主要スポット

与那原・西原のターゲット候補

ターゲット候補③

新しい体験、交流を求め長期旅行を楽しむ
欧州（英国） 20～30代男性

同行者	一人 又は、パートナーと2人
旅行形態	個人旅行（電車、バス、自転車、徒歩など）
日本の訪問経験	日本には初めて来る人が多い
日本の滞在期間	10日～2週間程度 比較的長い
関心事	旅慣れており、その国・地域ならではの新しい体験を求め冒険心のある層。ゲストハウスなども活用しながら、他の旅行者と情報交換をして行き先を決めることが多い。いわゆる観光地よりも、他の旅行者があまり知らない面白い体験、素晴らしい景色、他ではできない交流などの機会を探し、多少不便でも足を延ばす。自転車で移動しながら、気に入ったところには数日滞在。
前泊地	沖縄県内（東京・大阪など）

与那原・西原のターゲット候補

ターゲット候補④ 旅行先の生活・文化体験を求める フランス 20～40代カップル

同行者	夫婦・カップル
旅行形態	個人旅行（レンタカー／公共交通利用）
日本の訪問経験	日本には初めて来る人が多いが中には2回目、3回目の人も
日本の滞在期間	2週間程度(東京周辺での滞在期間は1週間程度)
関心事	日本の歴史・生活等の文化に関心を持ち、より深く地域の文化を体験したい、誰も訪れたことのない場所を訪れたいと考える、探究心の強い層。旅行先には比較的長く滞在し、日常を離れ、他文化に触れながらのんびり過ごしたいと考えている人も多い。事前に旅行先の下調べを入念にしており、多少の日本語を話せる人もいる。意識的に民泊を利用している。
前泊地	東京・大阪・京都

ワークショップでは ここで挙げた例だけにとらわれず 自分が良いと思うアイデアを 積極的に出してください

